



慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所

第16回 安全・安心サイエンス「感染症・バイオテロ研究会」

コーディネーター：青木 節子 慶應義塾大学 総合政策学部 教授

演 題：リスク管理の観点から見た輸出管理 — 研究開発と安全保障、技術流出 —

講 師：森本 正 崇 氏

安全保障貿易情報センター輸出管理アドバイザー
経済産業省安全保障貿易管理調査員

講演概要：

外為法による輸出管理の仕組みとその意義を、歴史的変化、特にココムから9.11後の変化を踏まえて説明する。直接輸出だけではない輸出管理が必要な様々な場面を、具体的に紹介する。その上で輸出管理の持つリスク管理的な側面を、研究開発と安全保障や技術流出の関係を踏まえて考察し、研究機関や研究者にとっての輸出管理について検討する。

講師略歴：

- 平成08年03月 東京大学法学部卒業
- 平成08年04月 防衛庁入庁、防衛局防衛政策課、装備局管理課、防衛局調査課
- 平成12年05月 タフツ大学フレッチャー・スクール修士号取得
- 平成15年07月 経済産業省安全保障貿易管理課課長補佐
- 平成18年10月 経済産業省安全保障貿易管理調査員
- 平成20年05月 安全保障貿易情報センター輸出管理アドバイザー

参加費：無料

開催場所：慶應義塾大学三田キャンパス
東館6階 G-SEC Lab

開催日時：2009年1月24日(土)
16:00~17:30
受付開始15:30~

当日連絡先：03-5427-1293
(14:00~15:30)



申込方法：参加を希望される方は下記のアドレスからお申込ください。「事前参加登録制」です。席に限りがございますので、定員に達し次第締め切らせていただきます。なお、お送りいただいた情報はプロジェクト内で管理しております。

申込先：<http://biopreparedness.jp/>

申込締切：2009年1月21日(水)

本研究会は、平成20年度文部科学省安全・安心科学技術プロジェクト(研究統括：慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所 上席研究員 竹内 勤)により実施しています。

慶應義塾大学グローバルセキュリティ研究所
安全・安心科学技術プロジェクト事務局
〒108-8345 港区三田2-15-45
TEL:03-5427-1293(内線23746)